

I C T 農業土木技術報告会に参加しました。

令和3年6月25日（金）、根室振興局発注の草地整備計根別北部外2地区41工区で受注者の(株)上田組がI C T 農業土木技術報告会を開催しました。

根室振興局農村振興課や農協関係者など約20人が参加し、最新技術への理解を深めました。



報告会は現場事務所での動画による説明と現場での見学を行った。



【MGトラクター】

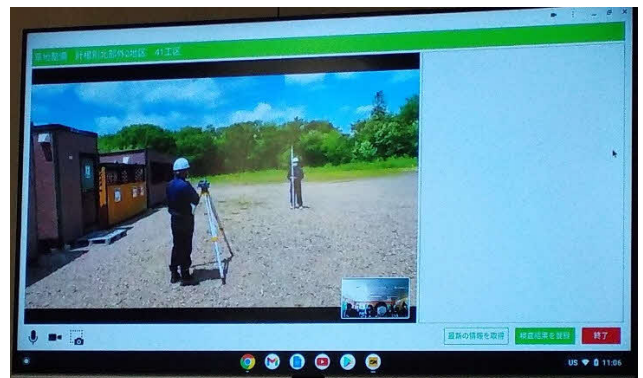
ほ場の形状から走行ルートを自動設定し、ムダの無い散布作業が可能

報告会では、MG（マシンガイダンス）トラクターによる土壌改良材散布やアシストスーツによる作業負担軽減、遠隔臨場による頻度測定、MC（マシンコントロール）ブルドーザによる起伏修正などについて、作業動画上映を交えての説明や施工現場での説明をして頂きました。



【アシストスーツ】

作業者の腰や膝の負担を軽減



【遠隔臨場（ネットワークカメラ）】

現場で行う測定を事務所内で確認し、移動時間や待機時間を削減



【MCブルドーザ】

規定の高さになるようブレードが自動調整される

I C T 技術の導入により、作業時間の短縮や慢性的な担い手不足の解消など働き方改革の推進、生産性の向上が期待されます。今後もI C T 技術などの先進的な取り組みを官民一体となって推進していきたいと思えます。